

令和5年度（冬）宮崎大学公開講座

「源氏物語

～総角（あげまき）巻後半を読む～」

集中講義予定

会場：まちなかキャンパス

「源氏物語 ～総角巻後半を読む～」とは、

前回は、匂宮と中君が結ばれるところまでを読みましたが、そのリーフレットの解説でも書きましたように、二人は催馬楽・総角の二人のように、両思いではありませんでした。その違いが、物語に悲劇を呼び込みます。

その発端は、量の関係で今回の講座では取り上げられませんでした。匂宮の宇治への紅葉狩りにあります。もちろん匂宮は、それを口実に中君のもとへも行くつもりでしたが、それを察した母・明石中宮が迎えの者を送ったので、泣く泣く都へと帰らざるをえませんでした。つまり彼は、大事にされすぎ、かつ偉すぎたのです。

その理由は、物語内ではとうとう実現しませんが、彼が東宮候補となっているからで、そのためにスキャンダルは御法度で、かつその地位にふさわしい妻が必要となります(何せ、その人はいずれ皇后となるのですから)。そして残念ながらこの時点では、中君がそれにふさわしいとは、少なくとも明石中宮は考えていなかったもので、別の妻候補を推薦します。さすがの匂宮も母の意向には逆らえませんが、受け入れざるをえないのですが、当時の感覚では、京から遠い宇治にはそれが伝わらず、大君を悩ませることとなります。

古文常識でも、「悩み」＝「病気」ですから、大君は病むことになり、やがて死去することとなります。今回はその過程を辿ります。

前回も書きましたが、誰も悪意があるわけではありません。にもかかわらず状況は悪い方へとばかり転がっていく。世の中にはそういう時もあるのではないのでしょうか？

ただ、身体的にはこれと言って悪いところは無い大君がなぜ氏へと追い詰められていくのか。その辺りには注目する必要があると思います。

講師：宮崎大学名誉教授
博士（文学） 山田 利博



	期 日	内 容
第1回	令和6年3月9日（土） (10:30-12:00)	大君と中君の匂宮観
第2回	令和6年3月9日（土） (13:00-14:30)	大君、匂宮の結婚を知る
第3回	令和6年3月10日（日） (10:30-12:00)	大君、病む
第4回	令和6年3月10日（日） (13:00-14:30)	大君の死

◆受講方法

1. 12月4日（月）から募集を開始します。お電話、FAX、E-mailにてお申しください。

宮崎大学学び・学生支援機構地域人材育成課

受付時間：9：00～16：00（土日・祝日は除く）

電話：0985-58-7188 FAX：0985-58-7793

E-mail：m-chiiki@of.miyazaki-u.ac.jp

※申込時の情報は、公開講座に関する業務のみに利用され、その他の目的には利用されません。



2. 受講申込（仮予約）がお済みの方は、銀行窓口で受講料を納入してください。

◆受講料：3,000円（全4回分・消費税込）

◆入金期日：申込日から1週間

◆振込先：宮崎銀行 清武支店 普通預金

口座番号：57863

受取人：国立大学法人宮崎大学（ダイ）ミヤザキダイガク

電話番号：0985-58-7122

注）銀行窓口で受講料を納めた際は、振込金受取書を必ず受け取ってください。

領収書になりますので、大切に保管してください。

申込後、大学にて振込確認を行い、受講者名簿に登録させていただきます。これで、受講決定となります。

※受講料について

- ① 受講料は銀行振込となります。当日の現金払いはお受けできません。
- ② 銀行振込の際には、振込手数料が必要となります。受講者の負担となりますのでご了承ください。
- ③ 受講料は返還できませんのでご注意ください。